



イノベーション・アクセラレータ としてのNEDOの取組

2020年

- NEDOのご案内：https://www.nedo.go.jp/library/pamphlets/ZZ_pamphlets_00048.html
- 支援事業の紹介：https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP2_100063.html?from=key

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
イノベーション推進部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番ミューザ川崎セントラルタワー（総合受付16F）
TEL：044-520-5170 FAX：044-520-5177 E-mail：inv-caravan@nedo.go.jp

NEDOとは

- NEDOは、持続可能な社会の実現に必要な技術開発の推進を通じて、イノベーションを創出する、国立研究開発法人です。
- リスクが高い革新的な技術の開発や実証を行い、成果の社会実装を促進する「イノベーション・アクセラレーター」として、社会課題の解決を目指します。

NEDOのミッション

[エネルギー地球環境問題の解決] [産業技術力の強化]

イノベーション・アクセラレーターとしてのNEDOの役割

技術戦略の策定、プロジェクトの企画・立案を行い、プロジェクトマネジメントとして、産学官の強みを結集した体制構築や運営、評価、資金配分等を通じて技術開発を推進し、成果の社会実装を促進することで、社会課題の解決を目指します。



NEDOでは第4期中長期計画（2018年度～2022年度）で取組む計画をまとめています。技術戦略の策定から社会実装までの技術開発マネジメント機能を強化し、チャレンジングな研究開発の推進、オープンイノベーションの促進や研究開発型ベンチャー企業の育成に取り組んでいます。

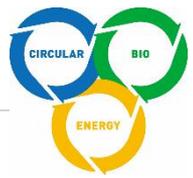
NEDOの研究開発事業では「社会実装に向けた重点テーマの研究としてナショナルプロジェクト」と「NEDOのミッションの範囲で新たな研究シーズの掘起し、スタートアップ支援に向けたテーマ公募型事業」に取り組んでいます。

●イノベーションの新しい担い手を発掘し、新規事業の創出につなげる 研究開発型ベンチャーの育成

経済の活性化や新規産業・雇用の創出の担い手として、新規性・機動性に富んだ「研究開発型ベンチャー」等の育成が重要です。そこで、シーズ発掘から民間リスクマネーの獲得、事業化支援に至るまで、シームレスな支援を行うことで、ベンチャー・エコシステムの構築を推進。また、官民支援機関や地方との連携体制を強化し、研究開発型ベンチャーの底上げを目指します。

研究開発型ベンチャーの事業化に対して伴走型の支援を実施

- 技術シーズや事業構想を有する起業家候補を育成
- ベンチャーキャピタル等と連携したシード期のスタートアップを支援
- 事業会社と連携する事業構想を持つ研究開発型スタートアップを支援



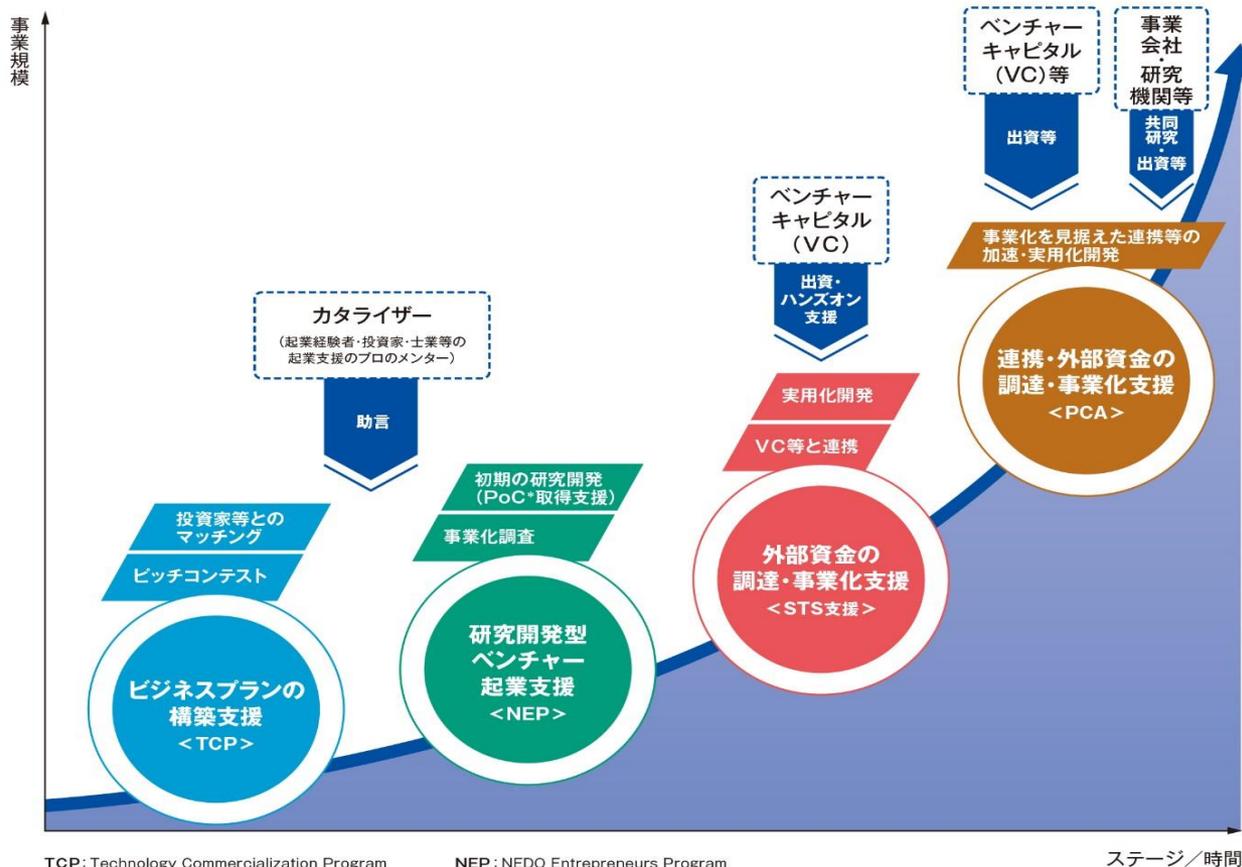
中小・スタートアップ企業の事業化支援



●技術シーズ・起業家の発掘から実用化開発までシームレスな支援を実施

NEDOでは技術シーズの段階から、実用化研究開発といったさまざまなフェーズを対象とした、幅広い支援を行っています。

事業化に向けてベンチャーキャピタルや法律・会計・知財等の専門家からの助言を行う制度も用意、「事業者に寄り添う」支援を幅広く行うことで、研究開発のみならず、ビジネスプランの向上や事業領域の拡大を図り、技術シーズを事業化につなげることを目指しています。



TCP: Technology Commercialization Program
STS: Seed-stage Technology-based Startups

NEP: NEDO Entrepreneurs Program
PCA: Product Commercialization Alliance

ステージ/時間

